

昭和四年四月十五日第三種郵便物認可

鳥取県公報

毎週火曜日及び
金曜日発行
(当日は、
休む日、
翌日)

目次

◇告 示 土地改良区の役員住所に変更を生じた旨の届出
土地改良区の役員が退任し又は就任した旨の届出

告 示

鳥取県告示第三百六十一号

土地改良法(昭和二十四年法律第九十五号)第十八条第十五項の規定に基づき、次のとおり土地改良区から役員住所に変更を生じた旨の届出があったので、同法同条第十六項の規定により告示する。

昭和四十五年五月十九日

鳥取県知事 石 破 二 朗

淀江白濱土地改良区

理事	村上幸雄	変更前	西伯郡淀江町大字中間三六九番地
変更後	〃	〃	三六七番地

鳥取県告示第三百六十二号

土地改良法(昭和二十四年法律第九十五号)第十八条第十五項の規定に基づき、次のとおり土地改良区から役員が退任し、又は就任した旨の届出があったので、同法同条第十六項の規定により告示する。

昭和四十五年五月十九日

鳥取県知事 石 破 二 朗

大井手土地改良区

退任した役員の名及び住所

理事	岸本郁太郎	八頭郡河原町大字長瀬三二の一
〃	秋山勝治	鳥取市円通寺二七七の一
〃	片山律寿	長谷一九〇〇合併地
〃	加藤重蔵	倭文四二二の四
〃	有田美喜雄	上味野二八一
〃	三田吉之	八三
〃	福田石蔵	下味野一八一
〃	田中柳八	服部二四一
〃	三村利夫	菖蒲四七〇
〃	西垣久雄	古海八六
〃	西本順太郎	八二五の二
〃	徳田豊蔵	安長三六二
〃	田村政信	南限三七
〃	森下友五郎	晩稲二五六
〃	牧野千代蔵	西品治二五一

〃 宮倉文治 西伯郡西伯町大字境九九番地
 昭和四十五年一月二十二日通常総代会において総選挙の結果当選し、昭和四十五年一月二十七日就任 任期昭和四十九年一月二十六日まで

左近土地改良区

就任した役員の名及び住所

理事 山根秀雄 岩美郡福部村大字細川三三六

左近八三七

〃 佐藤初治 〃

〃 前田栄吉 〃 一四九

〃 山崎重憲 〃 四〇〇

〃 小原文吉 〃 三六八

〃 水田敏治 〃 二八

〃 森尾宇平 〃 四六

〃 坂本義明 〃 一六一

〃 田邨萬寿男 〃 一四

〃 福田平蔵 〃 二九ノ一

〃 監事 山添義信 〃 三八

〃 前田俊章 〃 三九四

〃 前田久吉 〃 一六九

〃 土地改良法第十八条第四項の規定に基づき申請人が選任した。 任期第一回の総会まで

千代土地改良区

退任した役員の名及び住所

理事 山根 一 鳥取市下味野六五四番地

昭和四十四年五月二十二日死亡により退任

大倉土地改良区

退任した役員の名及び住所

理事 松村幸治 東伯郡大栄町大字亀谷三七三番地二

昭和四十五年一月十一日死亡により退任

就任した役員の名及び住所

理事 新川 伝四郎 東伯郡大栄町亀谷三六四番地九

昭和四十五年三月二十五日通常総代会において補欠選挙の結果当選し、

昭和四十五年四月一日就任 任期昭和四十八年三月三十一日まで

箕蚊屋土地改良区

退任した役員の名及び住所

理事 種子精一 米子市下新印一〇〇番地

〃 山道富二 西伯郡岸本町大字吉長三六六番地一

〃 吉田和次 米子市蚊屋七五番地

〃 富山常太郎 西伯郡日吉津村大字富吉一〇三八番地

〃 若松宗知 米子市古豊千六四番地一

〃 坂本賢顕 西伯郡日吉津村大字日吉津七〇〇番地

〃 高橋十 米子市上新印二九三番地

〃 池田定夫 西伯郡日吉津村大字日吉津三六〇番地

〃 田邊治男 米子市古豊千六〇六番地

〃 黒田英吉 〃 今在家三一五番地

〃 小原俊 〃 一部一二番地

井川吉蔵	西伯郡淀江町大字佐陀五四三番地
中本正治	米子市尾高一〇六九番地一
今中満通	〃 吉岡一九四番地
船川政雄	〃 河岡六〇九番地四
松本弘	〃 東八幡九八番地五
坂金一彦	〃 浦津六六番地
村瀬秀治	〃 二本木五六四番地
加川雅光	西伯郡岸本町大字遠藤八三番地
井筒正美	〃 日吉津村大字日吉津一二〇〇番地
妹尾孝通	米子市二本木二八一番地
藤井正三	〃 赤井手四〇〇番地
植田森男	〃 古豊千六五四番地
金口重男	西伯郡岸本町大字吉長三一七番地
任期満了に伴い退任	
就任した役員の氏名及び住所	
理事 種子精一	米子市新印一〇〇番地
〃 船川政雄	〃 河岡六〇九番地
〃 村瀬秀治	〃 二本木五六四番地
〃 若松宗知	〃 古豊千六四番地
〃 加川雅光	西伯郡岸本町大字遠藤八三番地
〃 中本正治	米子市尾高一〇六九番地一
〃 富山常太郎	西伯郡日吉津村大字富吉一〇三八番地
〃 種弘美	米子市蚊屋三五九番地
〃 今中満通	〃 吉岡一九四番地

林茂	〃 古豊千七四七番地二
林政一	西伯郡淀江町大字佐陀一五七番地
坂金一彦	米子市浦津六六番地
大橋宗春	西伯郡岸本町大字吉長三五〇番地一
福本正己	〃 日吉津村大字日吉津六八一番地
高橋十	米子市新印二九三番地
小原俊	〃 一部一二番地
松本種男	西伯郡日吉津村大字日吉津四四一番地
松本弘	米子市東幡八九八番地五
塚田健	〃 今在家二七七番地
監事 井筒正美	西伯郡日吉津村大字日吉津一二〇〇番地
〃 内田嘉一	米子市新印五〇二番地三
〃 石田茂雄	〃 河岡六六五番地
〃 松井巖	〃 二本木四一八番地一
〃 植田森男	〃 古豊千六五四番地
昭和四十五年三月二十六日通常総代会において総選挙の結果当選し、昭和四十五年四月五日就任 任期四年	
北谷土地改良区	
退任した役員の氏名及び住所	
理事 福井勝茂	倉吉市福富一一九番六地
〃 野島虎雄	〃 沢谷一六七番地
〃 椿忠	〃 杉野二〇六番地
〃 野島栄則	〃 沢谷一三〇番地
〃 藤井真太郎	〃 中野一七四番地

政次 弘武 // 二〇九番地
 高岡 論夫 // 福富三二九番地
 金居 正清 // 杉野一七五番地
 尾崎 正勝 // 志津二三一番地
 松島 隆義 // 福本一〇七番地
 野島 重寿 // 福富一七三番地
 佐々木 博宗 // 中野一七七番地

任期満了に伴ない退任

理事 福井 勝茂 倉吉市福富一九番六地

野島 虎雄 // 沢谷一六七番地
 椿 忠 // 杉野二〇六番地
 野島 栄則 // 沢谷一三〇番地
 藤井 真太郎 // 中野一七四番地
 政次 弘武 // 二〇九番地
 高岡 諦夫 // 福富三二三番地
 金居 正清 // 杉野一七五番地
 尾崎 正勝 // 志津二三一番地
 松島 京三 // 福本二二一番地
 野島 重寿 // 福富一七三番地
 佐々木 博宗 // 中野一七七番地

昭和四十五年三月三十一日総会において選挙の結果当選し、昭和四十五年四月一日就任 任期昭和四十九年三月三十一日まで

若土地改良区

退任した役員の名及び住所

理事 山本 梅敏 倉吉市鴨河内四六九番地
 向井 幸樹 // 一、〇五一番地
 米田 実夫 // 一、〇〇八番地
 米田 近造 // 一、〇〇五番地
 萬治 義治 // 一、二二三番地
 黒田 常夫 // 一、二二七番地
 若本 熊治 // 三七八番地
 猪川 良徳 // 一、〇七八番地
 馬西 明德 // 一、一〇五番地
 西村 進 // 四〇二番地

任期満了に伴ない退任

就任した役員の名及び住所

理事 山本 梅敏 倉吉市鴨河内四六九番地
 向井 幸樹 // 一、〇五一番地
 米田 実夫 // 一、〇〇八番地
 米田 近造 // 一、〇〇五番地
 萬治 義治 // 一、二二三番地
 黒田 常夫 // 一、二二七番地
 山本 整 // 四六九番地
 猪川 良徳 // 一、〇七八番地
 馬西 明德 // 一、一〇五番地
 西村 進 // 四〇二番地

昭和四十五年三月二十九日通常総会において選挙の結果当選し、昭和四十五年四月十日就任 任期昭和四十九年四月九日まで

富海土地改良区

退任した役員の氏名及び住所

理事 藤田時男 倉吉市富海三九

和泉至計 〃 七二五

牧田勇 〃 六八八

藤原地弘 〃 五八四

林明 〃 二六九

監事 米田篤正 〃 六八九

山崎利明 〃 四七四

任期満了に伴い退任

就任した役員の氏名及び住所

理事 藤田時男 倉吉市富海三九

和泉至計 〃 七二五

牧田勇 倉吉市富海六八八

藤原地弘 〃 五八四

監事 金田牧 〃 六二九

米田篤正 〃 六八九

林明 〃 二六九

昭和四十五年三月三十一日総会において選挙の結果当選し、昭和四十五年四月七日就任 任期昭和四十九年四月六日まで

佐野井手土地改良区

退任した役員の氏名及び住所

理事 西村正 東伯郡関金町大字関金宿五一〇番地

加藤政夫 〃 二七九番地

遠藤昭典 〃 七一三番地

光村大蔵 〃 松河原九九五番二地

河本浅雄 〃 六五四番地

石川慶博 〃 八〇七番地

監事 大田義正 〃 関金宿一九三番地

鳥飼貞好 〃 松河原七五五番地

任期満了に伴い退任

就任した役員の氏名及び住所

理事 西村正 東伯郡関金町大字関金宿五一〇番地

加藤政夫 〃 二七九番地

遠藤昭典 〃 七一三番地

光村大蔵 〃 松河原九九五番二地

大倉一美 〃 五一八番地

福田順太郎 〃 七五四番地

監事 大田義正 〃 関金宿一九三番地

鳥飼貞好 〃 松河原七五五番地

昭和四十四年四月十八日総会において選挙の結果当選し、昭和四十四年五月一日就任 任期二年